

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日

平成16年4月15日

平成16年度		14122	電話	042-754-2577
担当部課名	生涯学習部 ▼	総合学習センター ▼		学習情報 班 ▼
事務事業名	イントラネット活用事業			
予算上の事務事業名	イントラネット活用事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼ 第 4 章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第 1 節	ゆとりある学校教育の創造	14 ▼ 年度
施策名	第 2 施策	教職員の研究・研修の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

学校間ネットワークの管理及び運用に関する要綱

3 事務の区分

自治事務 ▼

4 経費の区分

その他の経費 ▼

5 事務事業の分類

市単独事業 ▼

6 受益者負担

なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
学校間イントラネットは、インターネットを活用した授業の展開を促進し、市内の学校間や学校と市内教育機関との交流学習の実現する新しいスタイルの授業形態を実現するシステムである。また、本センター設置サーバを活用することによって、児童生徒、保護者に向け学校教育に関する情報の提供や情報公開を行うことを目的としている。さらに、これからの高度情報通信社会に生きる児童生徒に必要な資質(情報活用能力)を育成することをねらいとしている。	1 市立小・中学校教職員及び児童生徒
	対象数 単位
	52,500 人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
セキュリティに保護された快適なインターネット環境下で、市内小中学校においては、インターネット活用授業の実施、TV会議システムを利用した学習、学習用データベースの活用、電子掲示板による学校間交流活動が行われた。また、本センターに設置されたホームページサーバを利用し、市内小中学校や総合学習センターのホームページを媒体とした各種情報提供と情報公開が行われた。さらに、本センターでは、市内小中学校のインターネットを利用した学習を支援する学習リンク集「さがみはらスタディメイト」の作成・更新や教師の指導を支援するホームページ「Teachers Room」による教育情報を提供している。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				13	14	15	16	17
	年間ホームページアクセス件数(単位1万件)	アクセス数の年間総計を求める計算式 総合学習センターHP+さがみはらスタディメイト(Teachers Room)+子ども情報カレン	学校間イントラネット内に設置されたWWWサーバへのアクセス数の総計から、利用者数を明らかにし、目標の達成度を判定する	119	239	358	477	596
	活動指標	インターネットや学校間イントラネット利用講習会参加者数	インターネット及びイントラネット活用の促進を図るための情報教育・移動コンピュータ研修における参加教職員数により判定する	1,038	1,065	1,026	1,600	1,700

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度		平成17年度	
				決算	予算	決算(見込み)	予算(見込み)
決算(予算)額		108,178	37,175	37,460		37,460	
人員・時間数		3人	3人	3人		3人	
人件費		2,403	2,403	2,403		2,403	
その他経費		0	0	0		0	
合計	0	110,581	39,578	39,863		39,863	
特定財源		0	0	0		0	
対象数(人)		52,500	52,500	52,500		52,500	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	2,106.3	753.9	759.3		759.3	

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	市内小中学校におけるインターネットの学習利用は日常化し、十分な成果を上げている。また、イントラネットの機能であるTV会議システム、データベースシステム、掲示板システムも有効に利用されている。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 本事業は、高度情報社会の中で、教育の情報化、社会変化に対応できる「情報活用能力」の育成にとって必要性が高い。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	本事業は国の教育の情報化を推進する事業として有効に機能している。情報化社会を担う児童生徒に必要な能力である「情報活用能力」の育成に寄与している。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない ホームページ等の作成は、市内教職員の手によって作成され、予算を必要としない効率性の高い事業である。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	市内小中学校においては、全ての児童生徒が、情報通信機器の利用が可能であり、公平性が保たれている。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
公開された市内全小中学校のホームページの運営を支援するとともに利用促進を図る。児童生徒の利用促進のための教職員研修の充実に努める。		市内全小中学校への校内LANの設置計画を踏まえ、利用端末数の増加が予測される。そのことに対応した学校間イントラネット通信回線の増強及び高速化を図ることが今後の課題である。	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
	インターネット接続環境と同時に学校間イントラネット環境を持っている県内市町村としては、横須賀市と大和市がある。横須賀市の学校間の通信回線は、100Mの通信速度を保持しているため、TV会議や動画配信がスムーズに行われている。教育素材として動画コンテンツの配信が重視される傾向や市内各校の端末数の増加に対応する2つの点から、今後通信回線の高速化・増強が望まれる。	
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	市内小中学校におけるインターネットの授業利用は、日常化しつつある。また、電子メールも市内教職員の研究会組織において、事務連絡の方法として利用されている。保護者、地域に向けた情報発信としての学校ホームページの公開も市内の82校すべてが取り組んでいる。平成16年度からは、本センターサーバを利用して、教育委員会のホームページも公開された。情報化社会に対応した情報提供手段として、幅広く活用されている。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--